

# 第17回 倉敷市民スポーツフェスティバル

## ウエイトリフティング競技 実施要項

- 1 主 管 倉敷市スポーツ振興協会 ウエイトリフティング部
- 2 日 時 令和4年10月30日（日）
- 3 会 場 倉敷運動公園ウエイトリフティング場
- 4 開催内容 ウエイトリフティング競技会
- 5 参加対象 倉敷市在住もしくは、倉敷市に勤務・在学を条件とするが、岡山県ウエイトリフティング協会選手登録者の参加も可能。
- 6 参加料 無料
- 7 申込方法 階級・氏名・年齢・所属を明記の上、書面もしくはFAX・メールにて申し込む。書式は問わない。

【申込先】 〒710-0807

倉敷市西阿知町 1230

水島工業高等学校 大田真志 宛

FAX 086-465-4598

メール masashi\_oota@pref.okayama.jp

締め切り 令和4年10月14日（金）必着

- 8 競技規則及び競技方法  
2022年度 日本ウエイトリフティング協会制定のルールを適応する。ただし、競技時間は30秒とし、連続試技1分30秒とする。小学生・中学生・高校生・大学生・社会人等の年齢区分はしない。採点制競技会を行わない。（採点制競技不合格者は出場できない）
- 9 大会の詳細については、申込者の人数により決定する。（後日発表）  
8：30 女子全階級検量  
9：30 男子全階級検量（予定）  
10：30 女子競技開始  
11：30 男子競技開始（予定）  
※ 開会式・表彰式・閉会式は、行わない（コロナ対策）
- 10 その他 8時30分より会場準備を行います。また、競技終了後ただちに片付けを行いますので、参加選手も協力する事。
- 11 問い合わせ先 倉敷市スポーツ振興協会 ウエイトリフティング部  
牧野 吉伸 携帯：090-3746-8866

**倉敷市スポーツフェスティバル**  
**ウエイトリフティング競技 感染症拡大防止対策ガイドライン**

3つの密（密閉・密集・密接）の徹底的な回避対策について

- (1) 感染者、濃厚接触者が出た場合の対応について
  - ・大会関係者、選手、補助員等にかかわらず大会中止とする。
- (2) 選手や控え選手、監督・役員に対する待機場所の指示と感染防止対策
  - ・男子選手は、2階ギャラリーを控室とする。
  - ・女子選手は、観客席を控室とする。（器具庫の使用は禁止）
  - ・競技中（アップを含む）以外は、マスクの着用義務。
- (3) 応援者（保護者等）や一般者に対する感染防止対策
  - ・声を出しての応援を禁止し、拍手で応援の気持ちを送る。
  - ・観客席の間隔を1 m以上あける。
- (4) 試合待機者の施設内での感染防止対策
  - ・選手役員補助員の控室を設けない。
- (5) 会議室、放送室、更衣室など室内での感染防止対策
  - ・会議室、放送室の利用なし。
  - ・更衣室は女子選手のみ体育館内更衣室で一人ずつ使用可。
- (6) 会場（集合場所）までの移動手段での感染防止対策
  - ・一般選手は自家用車で移動、高校生選手は自転車や家族の車での移動  
集合を原則とする。

その他の感染防止対策

- (7) 【協会管理施設】施設入場時の検温について
  - ・入口で検温と、セルフチェックシートの記入をおこなう。
- (8) 移動時や待機時のマスクの着用について
  - ・競技中以外は、マスクの着用義務を徹底。
- (9) うがい手洗いや会場での消毒体制について
  - ・定期的に消毒をする人員を配置する。
- (10) 熱中症予防の給水と水分補給方法について
  - ・主催者は準備しない。個人の水瓶やペットボトル飲料を持参。
- (11) 上記以外での感染対策について
  - ・スポーツやイベントに関する日本ウエイトリフティング協会の「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策」に従い開催します。
  - ・別紙「ウエイトリフティング協会」ガイドラインを作成。

# 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための 施設利用時セルフチェックシート

## 大会当日提出

団体名	(ウエイトリフティング)
氏名・代表者名	学校・チーム単位での提出可
住所	
連絡先	
利用施設	倉敷運動公園ウエイトリフティング場
利用者数	人(大人 人、子ども 人)
利用日時	月 日( ) 時 分～ 時 分

※施設で新型コロナウイルス感染症が発生した場合に、濃厚接触者となる可能性があり、確実に連絡をとる必要がありますので、個人または代表者の連絡先のご記入をお願いします。  
なお、ご記入いただいた個人情報、上記目的以外には使用しません。

①以下の項目をご確認の上、該当する場合は、枠へ✓をお願いします。

- 発熱・咳の症状など、体調の悪い方はいない。
- 国が定めた療養期間及び待機期間中の方はいない。
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方はいない。

②施設の利用にあたっては、以下の点をご確認の上、ご協力いただける場合は枠へ✓をお願いします。

- 飛沫<sup>ヒマツ</sup>感染を防ぐために、マスクの着用など対策を講じている。
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。
- 人との距離を2m程度確保する。(特に休憩時など)
- 大きな声で会話、応援等をしない。
- 人と接触するプレーを避ける。
- 利用の前後はもとより、利用中も換気を行う。
- 更衣室やシャワーの利用は最小限とする。
- 共有して使用した備品類の消毒を行う。
- 利用の時間や人数は最小限にし、終了後は速やかに退出する。
- 他の人とタオル等の物の共有を避ける。
- 利用日の参加者名簿を用意している。《団体の代表者のみ》
- 感染防止のために施設管理者が決めた措置を守り、指示に従う。
- 利用者や利用者の家族などが新型コロナウイルス感染症の疑いのため、検査を行った場合には、その結果を含めて、施設管理者まで速やかに報告する。

**※上記の①②すべての項目に✓がない場合は、利用できません。**